

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立除湿形電気衣類乾燥機
型式

ディーイー エヌ エイチブイ
DE-N60HV

ディーイー エヌ エイチブイ
DE-N50HV



日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

詳しくはP.43をご覧ください。



登録は
こちら

このたびは日立除湿形電気衣類乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、**正しくご使用ください。**

お読みになったあとは、大切に保管してください。

「安全上のご注意」→(P.4~6)をお読みいただき、正しくお使いください。

特長

(→のあとの数字は主な説明のあるページです)

衣類に合わせて乾燥方式が選べる

1 ヒーター&風の2way乾燥

→(P.12~27)



省エネ・省時間で乾燥できる

2 仕上げコース

→(P.22~23)



もくじ

ページ

ご使用の前に

安全上のご注意	4
各部のなまえ	7
操作パネルのはたらき	8
乾燥時注意が必要な衣類について	10

使いかた

運転コースの選びかた	11
洗濯機で脱水した衣類を乾燥する（「標準」コース）	12
除菌効果を高めた乾燥をする（「除菌(75℃)」コース）	14
吊り干し前に衣類のしわとり乾燥をする（「干す前」コース）	16
衣類の縮みを抑えて乾燥する（「低温乾燥」コース）	18
乾燥のあとでアイロン掛けをする（「15分」「60分」コース）	20
吊り干しした衣類を仕上げ乾燥する（「仕上げ」コース）	22
熱に弱い衣類を乾燥する（「風乾燥」コース）	24
衣類の量と乾燥時間の目安	28
ヒーター切替ボタンの使いかた	29
衣類の縮みについて	29
上手にお使いいただくために	30

お手入れのしかた・据え付け

お手入れのしかた	32
据え付け	34


使用上のご注意・アフターサービス


使用上のご注意	38
お困りのとき	39
別売り部品	40
仕様	40
保証とアフターサービス	41
日立家電メンバーズクラブのご案内	43
保証書	44


安全上のご注意 (必ずお守りください)

人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。表示内容を守らないことにより生じた危害や損害については、負担をおいかなます。ご了承ください。

■誤った使いかたをした場合の危害や損害の程度を以下の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

 **注意** 「軽傷を負ったり、物的損害の発生するおそれがある」内容です。

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行していただく「指示」内容です。

警告

発火や漏電を防ぐために (感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)



禁止

- 電源コードを傷つけない
(加工や折り曲げ、無理な引っ張り、ねじりをしない。加重をかけない、挟み込まない)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで差し込む



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜く
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
(取り付けないと、漏電した場合、感電するおそれがあります)

事故を防ぐために (電気部品を傷めたり、振動で乾燥機が転倒するおそれ)



禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に置かない
(感電や電気部品を傷めるおそれがあります)
- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に置かない(振動で倒れるおそれがあります)

運転時の爆発や発火を防ぐために (油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

- 引火物や火気をドラム内に入れない
・灯油、鉱物油、軟こう、ワセリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの可燃性物質が付着した洗濯物、ローソク、蚊取り線香やたばこなど
- 油、引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物、樹脂(セルロース系)、ポリプロピレン繊維の製品、スポンジの入ったものなど

警告

感電を防ぐために



プラグを抜く

- 乾燥機が動かない、変なにおいがする、煙が出ているなどの異常がある場合は、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
- 電源プラグにほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない、乾燥機のシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 乾燥機各部、電源プラグに水などをかけない

子どもの事故を防ぐために (ドラム内に閉じ込められ、窒息、やけど、感電、けがするおそれ)



禁止

- 子どもをドラム内に入らせない



指示

- 付属品(ホースクランプ、ホースクリップ)、梱包用ポリ袋は、誤飲、窒息するおそれがあるため子どもの手の届かないところに置く

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

注意

けが、やけどを防ぐために



禁止

- ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す
手・指が巻き込まれて、けがをしたり、高温の衣類が飛び出してやけどをするおそれがあります。
- ドア開閉時、手や指を挟み込まない
- しずくのたれるような衣類を入れない
感電するおそれがあります。



接触禁止

- 乾燥運転中や乾燥運転終了直後は、ドラムやドアの内側、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)に触らない
高温になっており、やけどをするおそれがあります。



指示

- スタンド(ユニット台)に載せて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンドに付属)にて壁や柱につないで、乾燥機本体はスタンドにねじで固定する
また、据え付けた乾燥機にぶらさがらない
乾燥機の落下により、けがをするおそれがあります。
- 金属粉、金属片は衣類から取り除く
感電するおそれがあります。

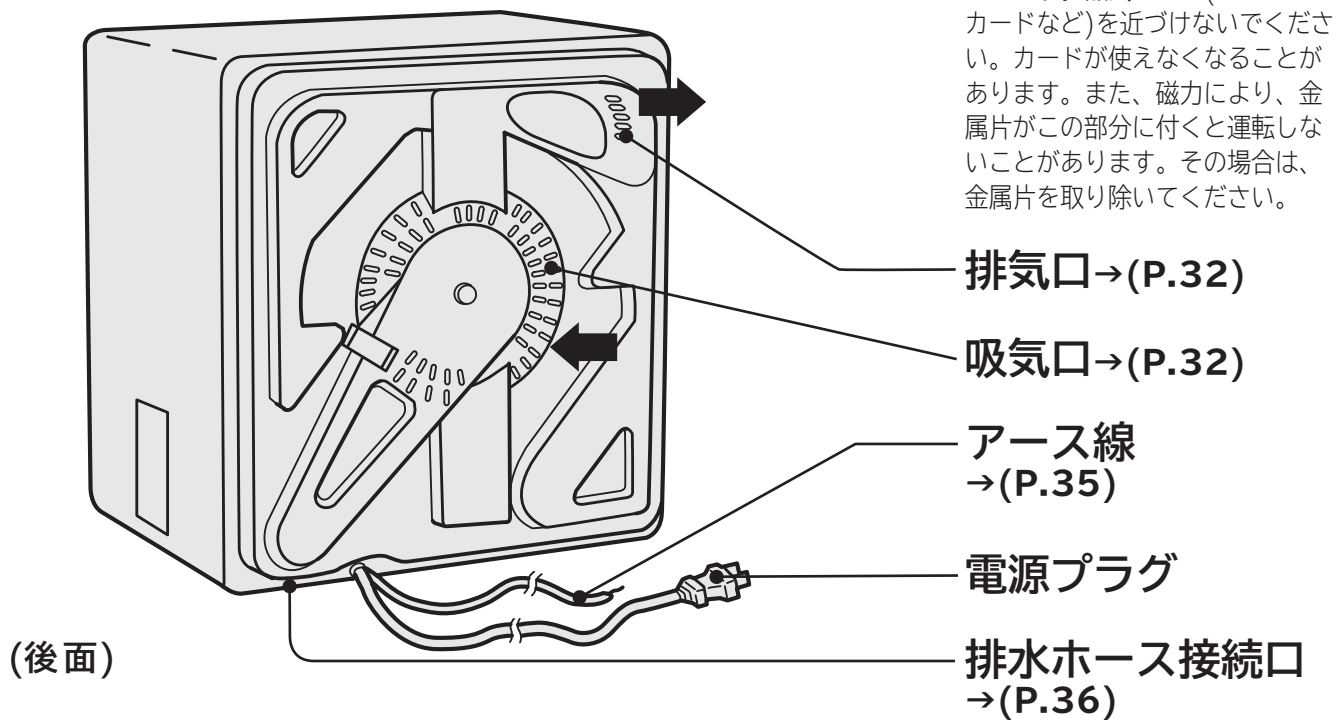
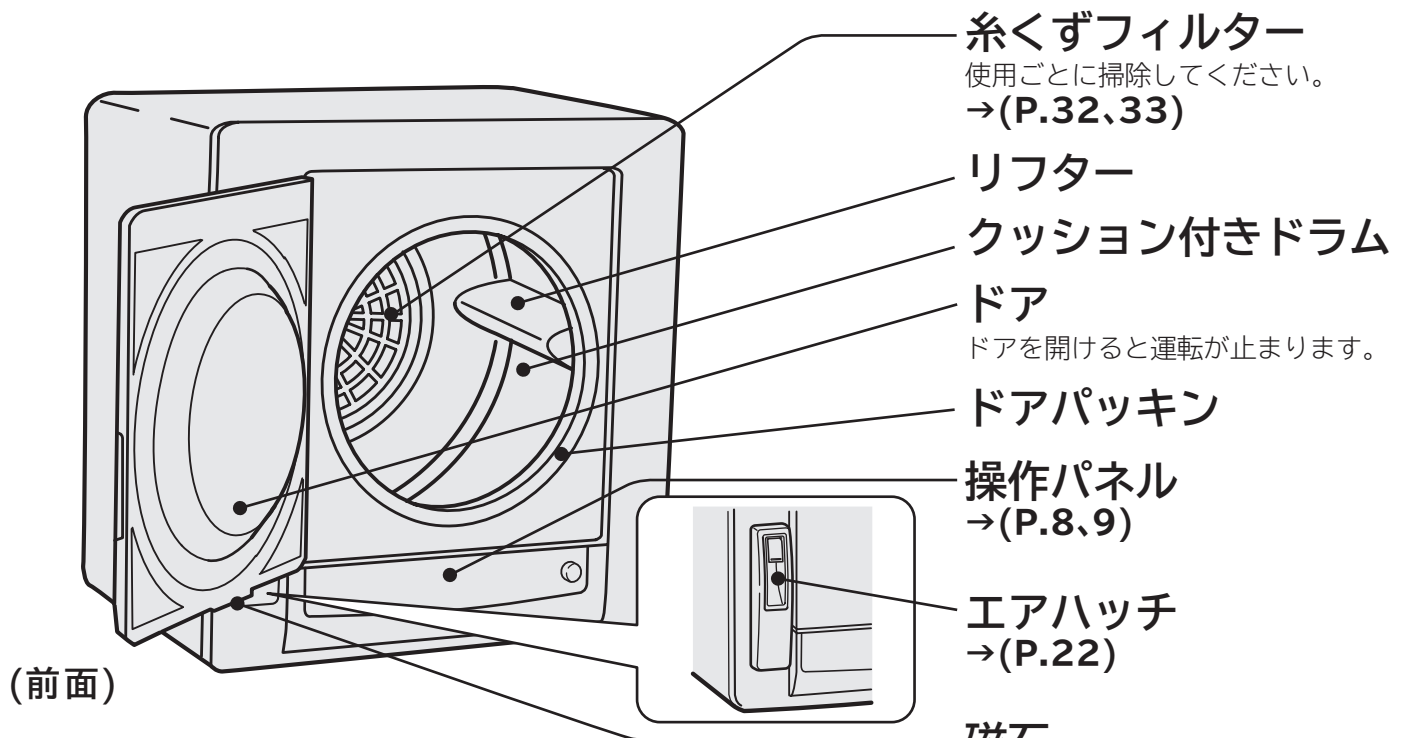
けが、乾燥機の損傷や故障を防ぐために



禁止

- 乾燥機の上へのぼったり、重いものを載せたりしない
- ドアを勢いよく開閉しない、またドアにぶらさがったり無理な力を加えない
- ドアを閉めるときは洗濯物を挟まない、ドア部分にぞうきんなどをかけない
ドアパッキンが変形する原因になります。
- 洗濯物を出し入れする際、ドアパッキンに無理な力を加えない
- 直射日光の当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない
本体内部の温度が異常に高くなって故障したり、外観が変形・変色するおそれがあります。
- 運転中電源プラグを抜くときは、一時停止ボタンを押す
一時停止せずに電源プラグを抜くと、乾燥機故障のおそれがあります。
- 洗濯物を入れすぎない
標準乾燥容量(DE-N60HVIは6.0kg/DE-N50HVIは5.0kg)を超えた量の洗濯物を入れて乾燥すると、ドラム内の温度が高くなる場合があり、ドア内側の化粧鋼板の亀裂や剥がれ、ドラム内側のクッションやプラスチック部品(リフターなど)の変形のおそれがあります。

各部のなまえ



付属品



排水ホース
(長さ約1.5m、1本)



ホースクランプ
(1個)



ホースクリップ
(1個)

操作パネルのはたらき

進行表示

乾燥の進み具合をコース名とランプの点滅でお知らせします。運転を一時停止したとき、ドアを開けたときは点灯になります。

- 湿度センサーが衣類の量および質を検知しながら運転中



- 設定した運転コースの文字が点滅します。
- 「あと10分」「ふんわりガード」時には、運転コースの文字は点灯します。

- 衣類や本体を冷ますための送風運転中

あと10分

- 送風運転はコースによって変わります。

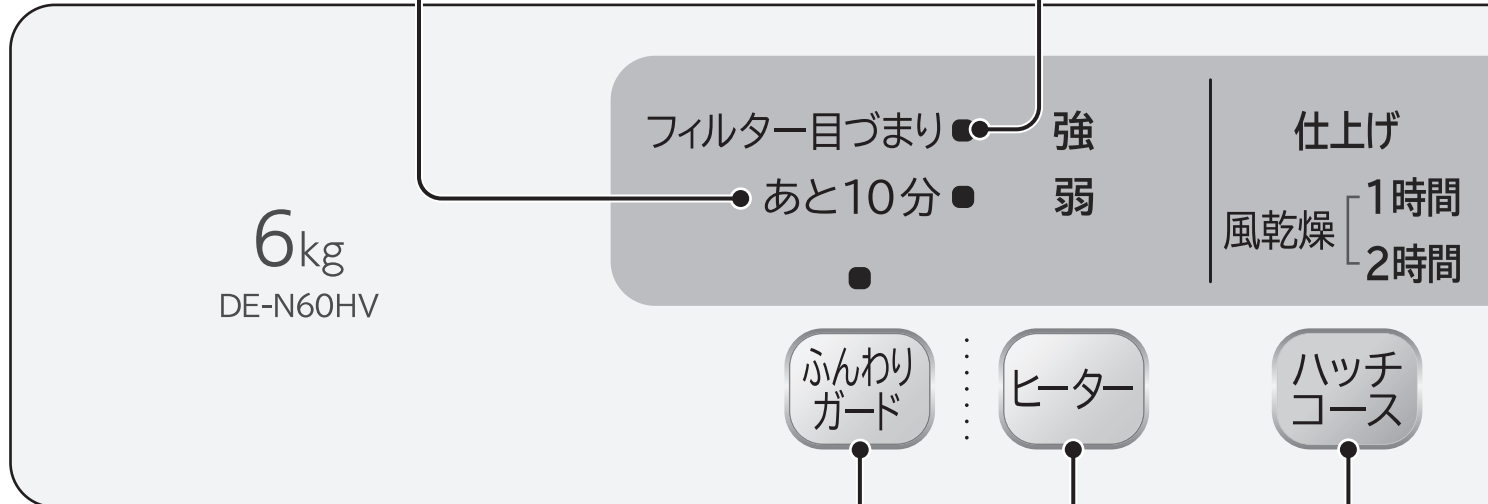
コース	送風時間
干す前、15分	3分
標準、低温乾燥、仕上げ、風乾燥	5分
除菌、60分	10分

フィルター目づまりサイン

フィルターの目づまりをランプの点滅でお知らせします。

- ランプが点滅したときは、フィルターを掃除してください。→(P.32,33)
- ランプが点滅中にドアを開けると、5秒間ブザーが鳴り、ランプが消えます。
- 「干す前」「15分」「60分」「風乾燥」コースのときは働きません。
- 「入」にしたとき、フィルター目づまりサインのランプが点滅しブザーが鳴った場合は、フィルターが目づまりしていないか再度確かめてください。→(P.32,33)

フィルター目づまり



ふんわりガードボタン

「ふんわりガード」は、乾燥が終了して2時間の間、約5分ごとに12秒の送風運転を繰り返して、衣類のふんわり感を保つ機能です。→(P.13)

- 「干す前」「風乾燥」コースのときは、ふんわりガード運転は行いません。
- ボタンを押すとランプの消灯、点灯が切り換わります。運転を省きたいときはランプを消します。運転したいときはランプをつけます。

ヒーター切換ボタン

ボタンを押すごとに、ヒーターの強さが切り換わります。→(P.29)

- 「強」「弱」のランプが消えているときは、送風運転になります。
- 運転をスタートすると、途中でヒーターの切り換えはできません。
- 「強」「弱」はメモリー機能が付いており、電源を入れると前回運転した方のランプが点灯します。

ハッチコースボタン

エアハッチを開いて運転するコースです。→(P.11)

- ボタンを押すごとに、コースが切り換わります。
- 「風乾燥」コースはヒーター強弱のランプが消えます。
- 運転をスタートすると、コースの切り換えはできません。

終了ブザーを鳴らしたくないときは

電源を入れ、スタートボタンを3秒以上押しと終了ブザーは鳴りません。再び3秒以上押しと、元どおり鳴ります。(運転中は設定できません)

終了ブザーは運転が止まってしばらく(15秒以内)たってから鳴りだします。

コースボタン

エアハッチを閉じて運転するコースです。

→(P.11)

- ボタンを押すごとにコースが切り換わります。
- 「除菌(75℃)」コースは、自動的にヒーターの強さが「強」になります。
- 低温乾燥コースは、自動的にヒーターの強さが「弱」になります。
- 運転をスタートすると、コースの切り換えはできません。

スタート/一時停止ボタン

コースボタン、ハッチコースボタンで選んだコースで運転するときや一時停止させるときに使います。

運転途中でドアを開けたときは運転が止まります。運転を続ける場合には、再度ドアを閉め、スタートボタンを押してください。

標準 : 低温乾燥
 除菌 : 15分
(75℃)
 干す前 : 60分

コース

スタート/一時停止

Heater & Air DRY

電源 切/入

図はDE-N60HV形の場合を示します。

電源ボタン

ボタンを押すと「入」になります。

- 「乾燥」運転または「ふんわりガード」運転が終わったときや、「入」のままにしておくと、5分後に自動的に電源が切れます。(オートオフ機能)
- フィルター目づまりサインのランプが点滅しているときは、12時間後まで切れません。
- 「入」にしたとき、フィルター目づまりサインのランプが点滅しブザーが鳴った場合は、フィルターが目づまりしていないか再度確かめてください。→(P.32、33)

前回ご使用時にフィルターが目づまりした場合、掃除しても電源ボタンを「入」にしたとき、再度確認のためフィルター目づまりサインのランプが点滅し、ブザーが鳴ります。

「標準」「仕上げ」、「ヒーター」の強、「ふんわりガード」の運転有りを設定したとき2回続けて受け付け音がします。(基準点をお知らせするためです)

乾燥時注意が必要な衣類について

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。


乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥できません。


洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。


●次のような取扱絵表示が付いているもの

 家庭での洗濯禁止

 石油系溶剤によるドライクリーニングができる

 パークロロエチレンおよび石油系溶剤による

 ドライクリーニングができる

 つり干しがよい

 アイロンは、低温で掛けるのがよい

 アイロン掛けはできない

 タンブル乾燥禁止

●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの

●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品

●和服、和装小物製品

●ネクタイ、スーツ、コート

●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品

●絹製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品

●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

●靴、スニーカー

●ゴムやウレタンなどを使用した製品

●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●布団類などわたを使用した製品

※乾燥可能な製品もあります。→(P.12)

●ウールなどの獣毛およびその混紡製品

●タイツ

※乾燥可能な製品もあります。→(P.24)

●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品

●濃い色のプリントもの

洗濯物を入れる前に

警告



禁止

自然発火や引火のおそれあり

油や引火物が付着したもの、引火の可能性がある洗濯物を乾燥しない

・引火の可能性があるもの

植物油、動物系油、機械油、鉱物油、ドライクリーニング油、軟こう、ワセリン、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、アルコール、シンナーなどが付着したもの

・ポリプロピレン繊維製品(カーペットなど)

・セルロース樹脂製品(スポンジなど)

ご注意

洗濯後でも油が残り、油の酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

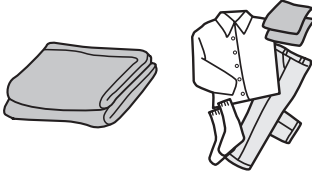

また、ドア内側の塗装剥がれ、ドアパッキンの変色や劣化、ドラム内側のクッションやプラスチック部品(リフターなど)の変形や劣化など、故障の原因になります。

運転コースの選びかた


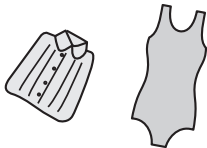
エアハッチを閉じての乾燥

ご注意

エアハッチを開けて運転すると、フィルター目づまりサインが点滅する場合があります。エアハッチが閉じていることを確認してから運転してください。

<p>標準</p>		<p>普通に乾燥するとき 普通の衣類、厚物・薄物衣類、毛布などの乾燥に使います。衣類の乾き具合を検知して、乾燥します。</p>		<p>→(P.12)</p>
<p>除菌 (75℃)</p>		<p>洗濯物の除菌効果を高めたいとき 衣類温度を高温(約75℃)で長く保ち、衣類を除菌するものです。ヒーターは自動的に「強」になります。</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●衣類の種類により、縮みが大きくなる場合があります。 ●室温が約5℃以下のときは、自動的にヒーター「弱」で運転され除菌効果が低下することがあります。 		<p>→(P.14)</p>
<p>干す前</p>	<p>エアハッチ閉</p>	<p>吊り干しする洗濯物の脱水後のしわをとりたいとき 衣類の量に関係なく10分間運転します。(ヒーター「弱」設定時は15分間運転)</p> <p>ご注意 運転終了後、洗濯物を入れたままにしないでください。故障の原因になります。</p>		<p>→(P.16)</p>
<p>低温乾燥</p>		<p>衣類の縮みを抑えたいとき 衣類温度約65℃以下の低温乾燥で、縮みを抑えてやさしく仕上げるコースです。ヒーターは自動的に「弱」になります。</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●乾燥できる衣類の量は下記になります。 DE-N60HV：約4kg以下、DE-N50HV：約3kg以下 ●標準コースの「ヒーター強」設定と比べ運転時間は長くなります。 		<p>→(P.18)</p>
<p>15分、60分</p>		<p>アイロン掛けに適した乾燥をしたいとき 同類の素材のワイシャツ、ブラウスなどの乾燥に使います。衣類の量、素材によって運転時間(15分、60分)を選びます。</p>		<p>→(P.20)</p>

エアハッチを開いての乾燥

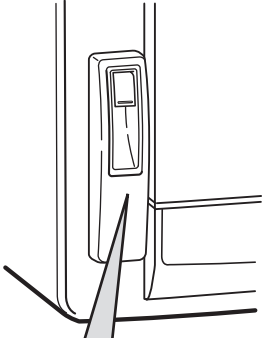



<p>仕上げ</p>		<p>吊り干し後の生乾きやしめっぽい衣類を仕上げ乾燥するとき 普通の衣類、厚物・薄物衣類などの乾燥に使います。</p>		<p>→(P.22)</p>
<p>風乾燥</p>	<p>エアハッチ開</p>	<p>熱に弱い衣類、縮みやすい衣類を乾燥したいとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ●風乾燥運転を定時間(1時間/2時間)行います。 ●乾燥できる衣類の量は約1kg以下(化繊の多い混紡)です。 		<p>→(P.24)</p>

ご使用前に

使いかた

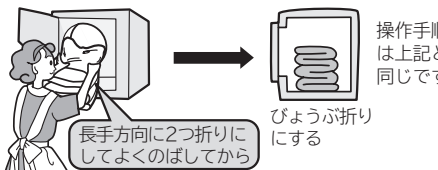
洗濯機で脱水した衣類を乾燥する

普通の衣類、厚物、薄物の衣類などを乾燥するとき

<h3>1 エアハッチを閉じる</h3>	<h3>2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる</h3>	<h3>3 電源ボタンを押して「標準」コースを選ぶ</h3>
 <p>エアハッチを閉じる</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。 	 <p>1枚ずつよくひろげて!</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。 	 <p>電源 切/入</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>標準 : 低温乾燥</p> <p>除菌 : 15分 (75°C)</p> <p>干す前 : 60分</p> </div>  <p>コース</p>

毛布、肌掛けふとんを乾燥するとき

- 毛布または肌掛けふとんを2つ折りにし、びょうぶ折り状態にしてドラムに入れます。
- ヒーターを「弱」に切り換えます。



操作手順は上記と同じです。

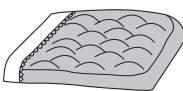
びょうぶ折りにする

長手方向に2つ折りにしてよくのばしてから



お願い

- 毛布または肌掛けふとんの洗濯時には、静電気の発生を防ぐため「ソフト仕上剤」を使い、脱水は十分に行ってください。
- 毛布、肌掛けふとんは、ねじったり丸めて入れないでください。しわになるおそれがあります。
- 新しい毛布の場合、少し毛が抜けてフィルターにたまるがありますが、毛布のむだ毛です。


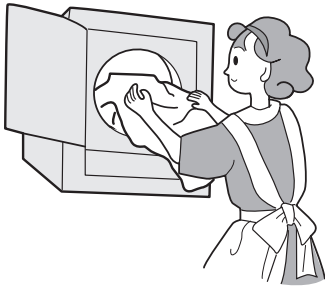
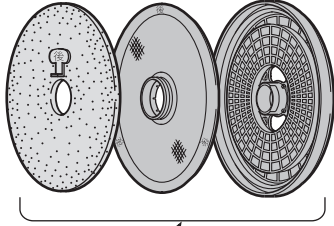
乾燥できる毛布・肌掛けふとんの種類と重さ

<p>毛布</p> <p>☑と表示された、アクリル、またはポリエステル100%のシングルサイズのもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●種類：マイヤー毛布、織毛物 ●DE-N60HV * 1枚の重さ：3.0kg以下 ●DE-N50HV * 1枚の重さ：2.6kg以下 <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気毛布は絶対に乾燥しないでください。 ●毛足が10mm以上のものは乾燥しないでください。 	<p>肌掛け布団</p> <p>☑と表示された、中わたがアクリル、またはポリエステル100%のシングルサイズのもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大きさ：150cm×210cm以下 ●中わた重量：0.6kg以下 
---	--

上手に仕上げるためのちょっとアドバイス

<p>毛布</p> <ul style="list-style-type: none"> ●乾きが足りないときは、反対側に2つ折りにして、もう一度乾かしてください。 ●毛布は乾燥後、毛布用ブラシで一定方向に軽くブラッシングして、毛並みを整えます。  <p>ブラシかけ方向</p> <p>毛の方向</p>	<p>肌掛け布団</p> <ul style="list-style-type: none"> ●乾きが足りないときは、反対側に2つ折りにして、もう一度乾かしてください。 ●反対に折り返すときは、ふとんを両側からつまんでほぐすと、ふっくらと仕上がります。  <p>反対側に折り返して</p> <p>両側からつまんでほぐす</p>
---	--

(「標準」コース)

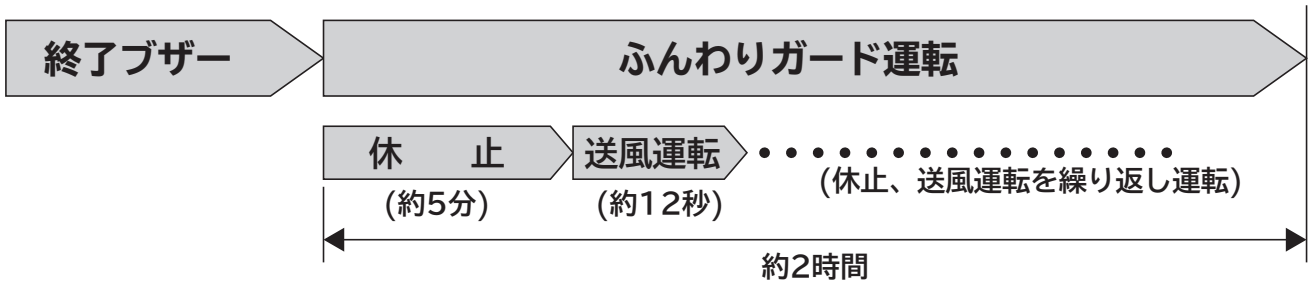
<h2>4 スタートボタンを押す</h2>	<h2>5 運転が終わったら衣類を取り出す</h2>	<h2>6 お手入れする</h2>
 <p>スタート/一時停止</p> <p>ご注意 運転中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。</p>	<p>運転が終わったら、終了ブザーが8回鳴ってお知らせします。また、「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.30)</p>  <p>注意 ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す 指示</p>	 <p>糸くずフィルターを掃除する→(P.32、33)</p> <p>注意 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>

使いかた

ふんわりガード運転について

「風乾燥」、「干す前」コースのときは、ふんわりガード運転は行いません。終了ブザーが鳴り終わったら、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。(「ふんわりガード」のランプが点滅します)

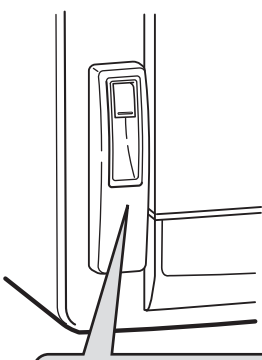


※「ふんわりガード」のランプが消えているときは、「ふんわりガード」運転は行われません。



「ふんわりガード」運転中にドアを開けると、運転は終了します。

除菌効果を高めた乾燥をする

普通の衣類、厚物、薄物の衣類などを乾燥するとき

<h2>1 エアハッチを閉じる</h2>	<h2>2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる</h2>	<h2>3 電源ボタンを押して「除菌(75℃)」コースを選ぶ</h2>
 <p>エアハッチを閉じる</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。 	 <p>1枚ずつよくひろげて!</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。 	 <p>電源 切/入</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>標準 : 低温乾燥</p> <p>除菌 (75℃) : 15分</p> <p>干す前 : 60分</p> </div>  <p>コース</p> <p>ヒーターは自動的に「強」になります。</p>

「除菌(75℃)」コースについて

コースの内容について

「除菌(75℃)」コースでは、衣類温度を高温(約75℃)で長く保ち、衣類を除菌するものです。

ご注意 衣類の量が多いときなど条件によっては、75℃まで温度が上がらない場合もあります。

除菌(75℃)コースの効果

試験方法	除菌方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	除菌(75℃)コースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率 99%	北生発 2018_1311号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

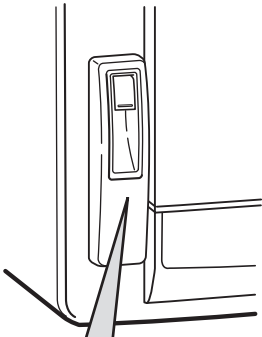



(「除菌(75℃)」コース)

<h2>4 スタートボタンを押す</h2>	<h2>5 運転が終わったら衣類を取り出す</h2>	<h2>6 お手入れする</h2>
<div data-bbox="217 609 443 869" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="207 866 453 907" data-label="Text"> <p>スタート/一時停止</p> </div> <div data-bbox="124 1034 225 1070" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <div data-bbox="114 1088 536 1189" data-label="Text"> <p>運転中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。</p> </div>	<div data-bbox="571 504 1016 808" data-label="Text"> <p>運転が終わったら、終了ブザーが8回鳴ってお知らせします。また、「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.30)</p> </div> <div data-bbox="633 864 960 1151" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="609 1184 738 1227" data-label="Section-Header"> <p>注意</p> </div> <div data-bbox="593 1238 978 1344" data-label="Text"> <p>! ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す 指示</p> </div>	<div data-bbox="1090 539 1426 763" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1090 817 1431 889" data-label="Text"> <p>糸くずフィルターを掃除する →(P.32、33)</p> </div> <div data-bbox="1067 1120 1203 1160" data-label="Section-Header"> <p>注意</p> </div> <div data-bbox="1048 1169 1453 1341" data-label="Text"> <p>! 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> </div>

吊り干し前に衣類のしわとり乾燥をする

吊り干し前に洗濯じわをとりたいたとき

吊り干し前に洗濯・脱水によるしわを少なくする運転をします。

1 エアハッチを閉じる	2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	3 電源ボタンを押して「干す前」コースを選ぶ								
 <p>エアハッチを閉じる</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none">●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。	 <p>1枚ずつよくひろげて!</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none">●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。●洗濯物は一枚ずつ広げてください。	 <p>電源 切/入</p> <table border="1" data-bbox="1125 884 1396 1108"><tr><td>標準</td><td>低温乾燥</td></tr><tr><td>除菌</td><td>15分</td></tr><tr><td>(75°C)</td><td></td></tr><tr><td>干す前</td><td>60分</td></tr></table>  <p>コース</p>	標準	低温乾燥	除菌	15分	(75°C)		干す前	60分
標準	低温乾燥									
除菌	15分									
(75°C)										
干す前	60分									

「干す前」コースについて

おすすめの衣類の量

- DE-N60HV：約3.3kg以下
- DE-N50HV：約2.7kg以下

上記以上の衣類を入れたり、生地の種類や織りかたによっては、しわとり効果が少なくなります。洗濯じわの出やすい綿などの衣類が効果的です。

ご注意 次の場合に衣類を長時間放置すると、しわの原因となりますのでご注意ください。

- 洗濯、脱水終了後
- 「干す前」コース終了後

(「干す前」コース)

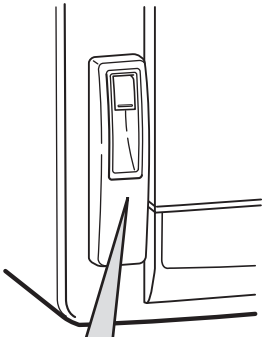



<h2>4 スタートボタンを押す</h2>	<h2>5 運転が終わったら衣類を取り出す</h2>	<h2>6 お手入れする</h2>
<div data-bbox="220 674 443 927" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="210 929 453 967">スタート/一時停止</p> <p data-bbox="121 1093 491 1153">ヒーター「強」設定時は10分間、「弱」設定時は15分間運転します。</p> <div data-bbox="121 1216 236 1256" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <p data-bbox="121 1274 536 1373">運転途中でドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。</p>	<p data-bbox="574 571 1008 752">運転が終わったら、終了ブザーが8回鳴ってお知らせします。運転が終わったら、すぐに衣類を取り出して吊り干ししてください。</p> <div data-bbox="635 853 960 1137" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="587 1245 1002 1415" data-label="Complex-Block"> <p>⚠ 注意</p> <p>! ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す</p> <p>指示</p> </div>	<div data-bbox="1091 607 1430 824" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1082 869 1442 958" data-label="Text"> <p>糸くずフィルターを掃除する →(P.32,33)</p> </div> <div data-bbox="1050 1178 1471 1415" data-label="Complex-Block"> <p>⚠ 注意</p> <p>⚡ 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>プラグを抜く</p> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> </div>

使いかた

衣類の縮みを抑えて乾燥する

衣類の縮みを抑えたいとき

低温で乾燥し、縮みを抑えてやさしく仕上げます。

1 エアハッチを閉じる	2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	3 電源ボタンを押して「低温乾燥」コースを選ぶ						
 <p>エアハッチを閉じる</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。 	 <p>1枚ずつよくひろげて!</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。 	 <p>電源 切/入</p> <table border="1" data-bbox="1125 884 1396 1108"> <tr> <td>標準</td> <td>低温乾燥</td> </tr> <tr> <td>除菌 (75°C)</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>干す前</td> <td>60分</td> </tr> </table>  <p>コース</p> <p>ヒーターは自動的に「弱」になります。</p>	標準	低温乾燥	除菌 (75°C)	15分	干す前	60分
標準	低温乾燥							
除菌 (75°C)	15分							
干す前	60分							

「低温乾燥」コースについて

- 衣類温度約65°C以下の低温で乾燥します。
- おすすめの衣類の量

- ・ DE-N60HV : 約4kg以下
- ・ DE-N50HV : 約3kg以下

上記以上の衣類を入れたり、生地の種類や織りかたによっては、乾きがわるくなる場合があります。

ご注意

- 標準コースの「ヒーター強」設定と比べ、運転時間が長くなります。
- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。→(P.29)
- 綿素材の衣類を乾燥する場合、乾きムラになる場合があります。標準コースの「ヒーター弱」設定をおすすめします。
- 室温が約10°C以下の環境で運転すると、乾きがわるくなる場合があります。

(「低温乾燥」コース)


<h2>4 スタートボタンを押す</h2>	<h2>5 運転が終わったら衣類を取り出す</h2>	<h2>6 お手入れする</h2>
<div data-bbox="220 674 443 927" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="209 929 451 967">スタート/一時停止</p> <div data-bbox="124 1093 240 1137" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <p data-bbox="116 1153 549 1252">運転中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。</p>	<p data-bbox="572 568 1010 869">運転が終わったら、終了ブザーが8回鳴ってお知らせします。また、「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.30)</p> <div data-bbox="635 929 960 1211" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="587 1243 1002 1415" data-label="Complex-Block"> <p>⚠ 注意</p> <p>! ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す</p> <p>指示</p> </div>	<div data-bbox="1091 607 1426 824" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1082 869 1442 963" data-label="Text"> <p>糸くずフィルターを掃除する →(P.32、33)</p> </div> <div data-bbox="1050 1176 1471 1415" data-label="Complex-Block"> <p>⚠ 注意</p> <p>⚡ 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> </div>

使いかた

乾燥のあとでアイロン掛けをする

ワイシャツのシワ付きをおさえたいとき

- アイロン掛けに適した湿り気のある状態で終了します。
- 衣類の量、素材によって運転時間(15分、60分)を選びます。

<h3>1 エアハッチを閉じる</h3>	<h3>2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる</h3>	<h3>3 電源ボタンを押して「15分」または「60分」コースを選ぶ</h3>						
 <p>エアハッチを閉じる</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エアハッチはカチッと音がするまで閉じて運転してください。 ●エアハッチを開けて運転するとエアハッチの側面に結露し、しずくがたれる場合があります。また、狭い部屋の場合などは、壁や窓に結露したり、温風で室温が上昇したりします。 	 <p>1枚ずつよくひろげて!</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。 	 <p>電源 切/入</p> <table border="1" data-bbox="1125 929 1396 1153"> <tr> <td>標準</td> <td>低温乾燥</td> </tr> <tr> <td>除菌 (75℃)</td> <td>15分</td> </tr> <tr> <td>干す前</td> <td>60分</td> </tr> </table>  <p>コース</p> <p>運転時間は下の表を目安に選んでください。</p>	標準	低温乾燥	除菌 (75℃)	15分	干す前	60分
標準	低温乾燥							
除菌 (75℃)	15分							
干す前	60分							

運転時間の目安について

衣類の素材、枚数に合わせて運転コース(15分/60分)とヒーター強/弱を選んでください。

素材	枚数	ヒーター	コース
綿100%	1枚	強	15分
	3枚	弱	60分
	5枚	強	60分
化繊の多い混紡 綿40% ポリエステル60%	1枚	弱	15分
	3枚	強	15分
	5枚	弱	60分

ご注意

異なる素材の衣類を混ぜて運転すると、乾き過ぎてしまったり、乾きムラになる場合があります。同素材の衣類をまとめて運転するようにしてください。

ヒーター切換ボタン→(P.29)

(「15分」「60分」コース)

4 スタートボタンを押す



スタート/一時停止

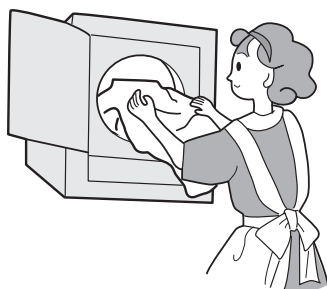
「15分」「60分」コースそれぞれ
15分間/60分間運転します。

ご注意

運転途中にドアを開けると、ブザー
が鳴り、本体や衣類が熱いことをお
知らせします。

5 運転が終わったら衣類を取り出す

運転が終わったら、終了ブザーが
8回鳴ってお知らせします。
また、「ふんわりガード」が設定さ
れている場合は、自動的に「ふんわ
りガード」運転に入ります。
「ふんわりガード」運転中は、いつ
でも衣類を取り出せます。
静電気が気になるときは→(P.30)



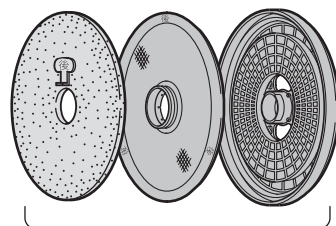
注意



ドラムの回転が止まって
から衣類を取り出す

指示

6 お手入れする



糸くずフィルターを掃除する
→(P.32、33)

注意

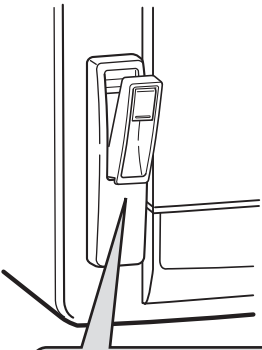





プラグを抜く

長期間ご使用にならない
ときは、電源プラグを
コンセントから抜く
絶縁劣化による感電や漏
電火災の原因になります。

吊り干しした衣類を仕上げ乾燥する

吊り干し後の生乾きやしめっぽい衣類を仕上げ乾燥するとき

1 エアハッチを開く	2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	3 電源ボタンを押して「仕上げ」コースを選ぶ
 <p>エアハッチを開く</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エアハッチは、手前に当たるまで開いてください。 ●エアハッチに無理な力を加えないでください。 ●クリップ、針などの小さいものを入れないでください。 エアハッチ故障の原因になります。 	 <p>1枚ずつよくひろげて!</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。 	 <p>電源 切/入</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>仕上げ</p> <p>風乾燥 [1時間 2時間</p> </div>  <p>ハッチコース</p>

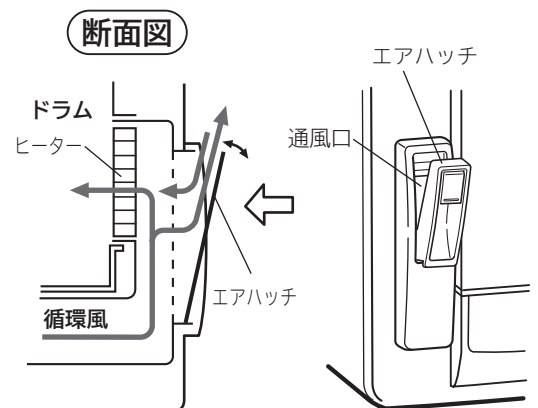
「エアハッチ」について

「エアハッチ」とは？

エアハッチとは、本体左下部にあるふたのことです。このエアハッチが開くことで、ドラム内の空気を、外の乾いた空気と入れ換えながら効率よく運転するので早く乾きます。

ご注意

エアハッチを開いているときは、通風口から温風が出ていますので、顔や手を近づけないように注意してください。また、表面に水滴が付くことがあります。これは蒸発した衣類の水分が結露したもののため故障ではありません。洗濯機で脱水した衣類をそのまま乾燥するときには、エアハッチを閉じて「標準」コース→(P.12)で運転してください。



(「仕上げ」コース)

4 スタートボタンを押す	5 運転が終わったら衣類を取り出す	6 お手入れする
<div data-bbox="217 629 443 887" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="207 884 453 927" data-label="Text"> <p>スタート/一時停止</p> </div> <div data-bbox="135 1055 233 1093" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <div data-bbox="118 1106 550 1211" data-label="Text"> <p>運転中にドアを開けると、ブザーが鳴り、本体や衣類が熱いことをお知らせします。</p> </div>	<div data-bbox="569 524 1011 828" data-label="Text"> <p>運転が終わったら、終了ブザーが8回鳴ってお知らせします。また、「ふんわりガード」が設定されている場合は、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。「ふんわりガード」運転中は、いつでも衣類を取り出せます。静電気が気になるときは→(P.30)</p> </div> <div data-bbox="632 837 957 1120" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="587 1120 687 1158" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <div data-bbox="580 1173 1015 1245" data-label="Text"> <p>運転終了後は、エアハッチを閉じてください。</p> </div> <div data-bbox="606 1256 738 1299" data-label="Section-Header"> <p>注意</p> </div> <div data-bbox="592 1308 976 1415" data-label="Text"> <p>! ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す 指示</p> </div>	<div data-bbox="1086 560 1433 779" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1086 837 1437 909" data-label="Text"> <p>糸くずフィルターを掃除する →(P.32,33)</p> </div> <div data-bbox="1066 1135 1203 1178" data-label="Section-Header"> <p>注意</p> </div> <div data-bbox="1046 1189 1463 1359" data-label="Text"> <p>! 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> </div>

使いかた

熱に弱い衣類を乾燥する

熱に弱いデリケートな衣類などを乾燥するとき

- エアハッチを開いて運転するコースです。
- 乾燥できる衣類の量は約1kg以下です。(化繊の多い混紡)
- 熱に弱い水着やウレタン素材が入った下着を、ヒーターを使わないで乾燥します。
- ヒーターを使わないので、省エネで乾燥できます。

乾燥できるもの



 <p>ブラウス (混紡：約200g)</p>	 <p>ワイシャツ (混紡：約200g)</p>	 <p>スカーフ (ウォッシュャブルシルク) (絹：約20g)</p>
 <p>カットソー (混紡：約170g)</p>	 <p>ウォッシュャブルシルク (絹：約200g)</p>	 <p>水着 (ウレタン入り) (化繊：約200g)</p>
 <p>キャミソール (化繊100%：約70g)</p>	 <p>タイツ (ウレタン入り) (化繊：約50g)</p>	 <p>ブラジャー (混紡：約80g)</p>

- ()内は1枚あたりの重さの目安です。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって重さは変わります。
- ブラジャーやキャミソールなど、ひものついているものはネットに入れてください。








(「風乾燥」コース)

乾燥できる衣類の量と乾燥時間の目安

単独衣類の場合(1時間コース)

種類	枚数と衣類の量
ブラジャー 	2枚(約160g)
キャミソール 	2枚(約140g)

組み合わせ衣類の場合(2時間コース)

種類	枚数と衣類の量
スカーフ  ブラウス  タイツ  ブラジャー 	2枚 } 2枚 } (約570g) 1枚 } 1枚 }
ブラウス  カットソー  キャミソール 	2枚 } 2枚 } (約950g) 3枚 }

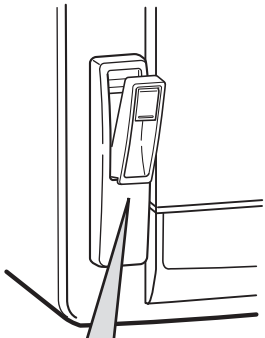



使
い
か
た

ご注意

風による乾燥のため運転終了時の衣類は、季節や手の温度、設置条件により感触が変わります。
(乾燥していても衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)

熱に弱い衣類を乾燥する（「風乾燥」コース） つづき

熱に弱いデリケートな衣類などを乾燥するとき

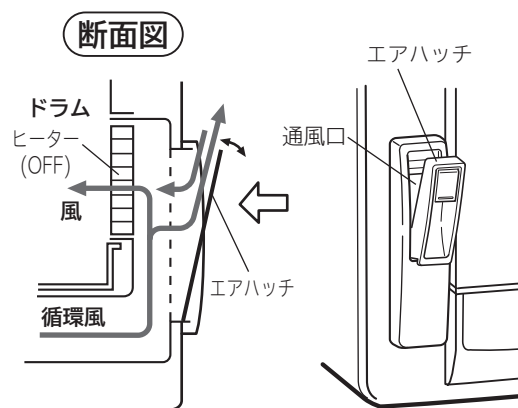
1 エアハッチを開く	2 洗濯物をドラムに入れ、ドアを閉じる	3 電源ボタンを押して「風乾燥」コースを選ぶ
 <p>エアハッチを開く</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●エアハッチは、手前に当たるまで開いてください。 ●エアハッチに無理な力を加えないでください。 ●クリップ、針などの小さいものを入れないでください。 エアハッチ故障の原因になります。 	 <p>1枚ずつよくひろげて！</p> <p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ドアに洗濯物をはさまないでください。ドアパッキン破損の原因となります。また、ドアに無理な力を加えないでください。 ●ライターやマッチなどの抜き忘れがないか確認してください。 ●洗濯物は一枚ずつ広げてください。 	 <p>電源 切/入</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <p>仕上げ</p> <p>風乾燥 [1時間 2時間]</p> </div>  <p>ハッチ コース</p>

「風乾燥」コースの運転内容について

- 運転中ヒーターを使わないで設定時間運転します。
- ヒーターを使わず、エアハッチを開いて外気を取り込んで衣類を乾燥させるので、熱に弱い衣類の乾燥におすすめです。

ご注意

- 定時間運転するコースのため、衣類の乾きに関係なく終了します。衣類の量・種類・気温・湿度・季節・設置環境によって乾燥不足になることがあります。乾きムラがあるときは再度「風乾燥1時間」コースを運転してください。
- エアハッチを閉じて「風乾燥」コースを運転すると、衣類は乾きません。エアハッチを開いて運転してください。









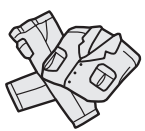


<h1>4</h1> スタートボタンを押す	<h1>5</h1> 運転が終わったら衣類を取り出す	<h1>6</h1> お手入れする
<div data-bbox="220 629 443 882" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="210 887 453 920">スタート/一時停止</p> <div data-bbox="124 1048 242 1093" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <p data-bbox="118 1108 536 1173">運転中にドアを開けると、ブザーが鳴り運転が停止します。</p>	<p data-bbox="574 524 1011 636">運転が終わったら、終了ブザーが8回鳴ってお知らせします。静電気が気になるときは→(P.30)</p> <div data-bbox="635 723 960 1003" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="587 1048 689 1093" data-label="Section-Header"> <p>ご注意</p> </div> <p data-bbox="587 1108 1011 1173">運転終了後は、エアハッチを閉じてください。</p> <div data-bbox="587 1196 1002 1370" data-label="Complex-Block"> <p>⚠ 注意</p> <p>! ドラムの回転が止まってから衣類を取り出す 指示</p> </div>	<div data-bbox="1091 562 1426 779" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1082 824 1442 913" data-label="Text"> <p>糸くずフィルターを掃除する →(P.32,33)</p> </div> <div data-bbox="1050 1128 1474 1370" data-label="Complex-Block"> <p>⚠ 注意</p> <p>🔌 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> </div>

「風乾燥」コースの上手な使いかた

- 乾燥できる衣類の量
(化繊の多い混紡)の衣類の組み合わせで1kg以下。→(P.24)
- 衣類の量が多い場合や、綿100%や綿の割合が多い混紡の衣類などは乾かないで終了することがあります。
- 薄物、傷み・からみやすいものはネットに入れてください。
- 運転が終わったら早めに衣類を取り出してください。
- おすすめできない衣類
 - ・型くずれしやすい衣類
 - ・皮革製品、皮革装飾品

衣類の量と乾燥時間の目安

		DE-N60HV		衣類の種類と重さ		DE-N50HV					
		乾燥時間		枚数		枚数	乾燥時間				
		約200分	約120分				約75分	約75分	約120分	約165分	
衣類の量	約 3 kg	約 1.6 kg	5足	①  くつ下 (混紡 約50g)	5足	約 1.6 kg	約 3 kg	約 6 kg	①~⑥の合計	約 5 kg	衣類の量
			4枚	②  ブリーフ (綿100% 約50g)	4枚						
			4枚	③  長袖肌着 (綿100% 約130g)	4枚						
			3枚	④  ブラウス (混紡 約200g)	3枚						
	約 6 kg	①~⑥の合計	2組	⑤  パジャマ(上下) (綿100% 約500g)	2組	①~⑥の合計	約 5 kg	約 6 kg	①~⑥の合計	約 5 kg	衣類の量
			2枚	⑥  ワイシャツ (混紡 約200g)	2枚						
			8枚	⑦  タオル (綿100% 約70g)	9枚						
	①~⑨の合計	①~⑨の合計	3枚	⑧  バスタオル (綿100% 約300g)	2枚	①~⑨の合計	約 6 kg	約 6 kg	①~⑨の合計	約 6 kg	衣類の量
			2組	⑨  作業服(上下) (混紡 約800g)	1組						

乾燥時間は洗濯物の種類、脱水のしかた、気温などで変わります。

●上の表は、日立全自動電気洗濯機で洗濯したものを「標準」コースで乾燥したときの目安です。

(室温20℃、ヒーター「強」、エアハッチを閉じた場合)

●乾燥時間は室温が1℃下がるごとに、約1分長くなります。

●室温が約5℃以下のときは自動的にヒーター「弱」(表示は変わらず)で運転され、乾燥時間がさらに長くなる場合があります。

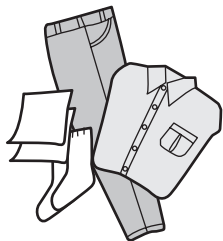
●大物(シーツなど)は、丸まったりして乾燥時間が長くなる場合があります。

●しわを少なくするためには、標準乾燥容量(DE-N60HVは6.0kg/DE-N50HVは5.0kg)の半分ぐらいでの乾燥をお勧めします。または、ふんわりガード運転や乾燥が終わったら早めに取り出すことをお勧めします。

ヒーター切換ボタンの使いかた

強

普通の衣類



弱

毛布、肌掛けふとんや
デリケートな化繊の薄物など



- ヒーター「強」「弱」はメモリー機能が付いており、電源を入れると前回運転した方のランプが点灯します。
- 除菌(75℃)コースではヒーター「強」に自動的に決定されます。
- 低温乾燥コースではヒーター「弱」に自動的に決定されます。
- 風乾燥コースではヒーター切換ボタンは受け付けません。

使
い
か
た

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥機を使用するとさらに縮みが大きくなるものもあります。

縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター 運動用ソックス



綿や麻のニット
製品など

ポリウレタン混
紡の製品など

- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。

- 縮みやすい衣類の例

・ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みにくいもの

ワイシャツ ブラウス



綿、混紡などの
織物

ポリエステル製
品など

縮みについての上手な対応

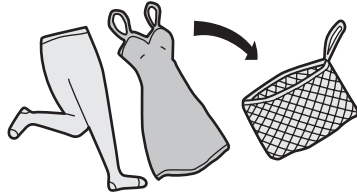
- 乾燥前に衣類の絵表示・材質表示をよく確認します。
- 天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥機を使うなど)
- 「風乾燥」コース→(P.24)を利用します。
- 「低温乾燥」コース→(P.18)を利用します。
- 「標準」コース、ヒーター「弱」→(P.12)を利用します。
- 縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

上手にお使いいただくために

布傷みや布がらみを少なくするには

薄物、傷み・からみやすいものは
ネットに入れる

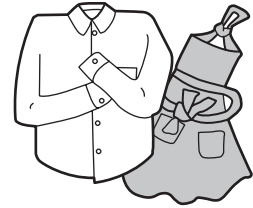
また、ひものついて
いるブラジャーなど
もネットに入れます。



布傷みや引っ掛かりを防ぎます。

ファスナー・ボタンなどは、閉じて
裏返す

エプロンなど、ひも
の付いているものは
結びます。またワイ
シャツなどは、そで
のボタンを身ごろの
ボタン穴に止めます。

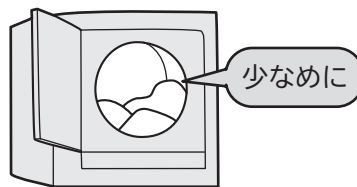


布傷み・布がらみ・たたき音が少なくなります。

しわを少なくするには

洗濯物は少なめで乾燥させる

標準乾燥容量
(DE-N60HVIは6.0kg
DE-N50HVIは5.0kg)
の半分ぐらいにする
と、しわが少なくな
ります。



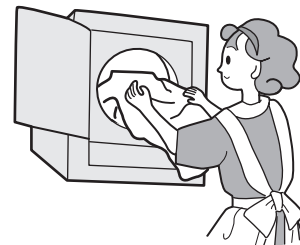
1枚ずつよく広げてから入れる



乾燥が終わったら早めに取り出す

運転終了ブザーが鳴ったら、できるだけ早め
に取り出します。

「ふんわりガード」運転中にドアを開けると、
運転は終了します。



衣類の毛玉や静電気を少なくするには

毛玉の気になるものは裏返しにする

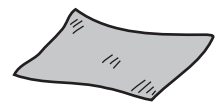


静電気防止用シートなどを使う

洗濯時に市販のソフト仕上剤、または乾燥時に
市販の静電気防止用シートをご使用ください。



ソフト仕上剤



静電気防止用シート

本体の揺れが気になるときは

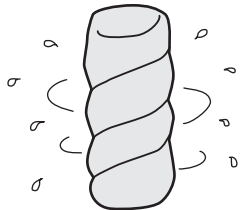
洗濯物の量を減らす

洗濯物の量や種類によっては、揺れが多少大きくなる場合があります。
気になるときは、洗濯物を少なめにしてご使用ください。

電気代を節約するには

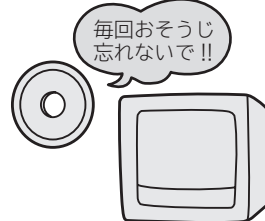
乾燥の前に脱水を十分に行う

- 乾燥時間が短くなり、経済的です。
- 高速回転脱水の洗濯機と組み合わせてお使いになると、より経済的です。



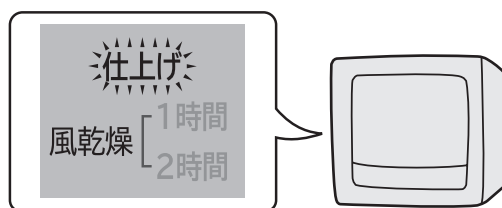
糸くずフィルターを毎回掃除する

フィルターが詰まっていると、運転時間が長くなります。ご使用後は、毎回掃除しましょう。



天日や室内で干したあとに「仕上げ」コースで運転する→(P.22)

衣類をふんわり仕上げ、電気代も節約できます。



使いかた

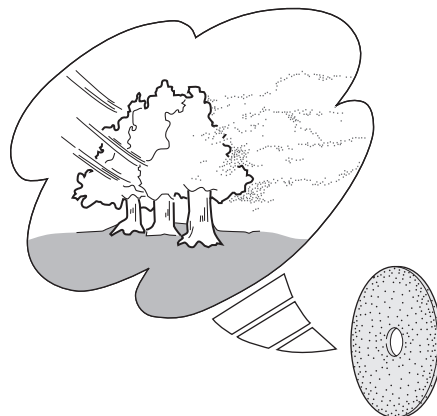
外に干した衣類に付着した花粉を取り除くには

別売りの静電フィルターを使用します→(P.40)

静電フィルターを取り付け、外で干した衣類を乾燥機に入れ、ヒーターを「弱」にして「仕上げ」コースで運転します。→(P.22)
※静電フィルターの取り付けかたとお手入れのしかたは、静電フィルターの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 洗濯した衣類をそのまま乾燥するときには使用しないでください。乾燥時間が長くなります。また、静電フィルターの寿命を早めます。
- フィルターを水洗いしないでください。静電気の働きが弱くなります。



乾きムラを少なくするには

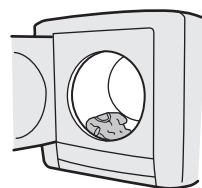
生地によって分けて乾燥する

化繊と木綿、薄物と厚物などは、分けて乾燥させます。



- 乾きムラが少なくなり、再乾燥によるむだが省けます。乾きが足りないときは、「仕上げ」コースでもう一度乾燥させます。
- 混合して乾燥する場合は少なめにして乾燥してください。

洗濯物が極端に少ないとき (約500g以下)



- 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りないことがあります。乾いたタオルなどをいっしょに入れると乾きムラが少なくなります。
- 乾きが足りないときは、「仕上げ」コースでもう一度乾燥します。

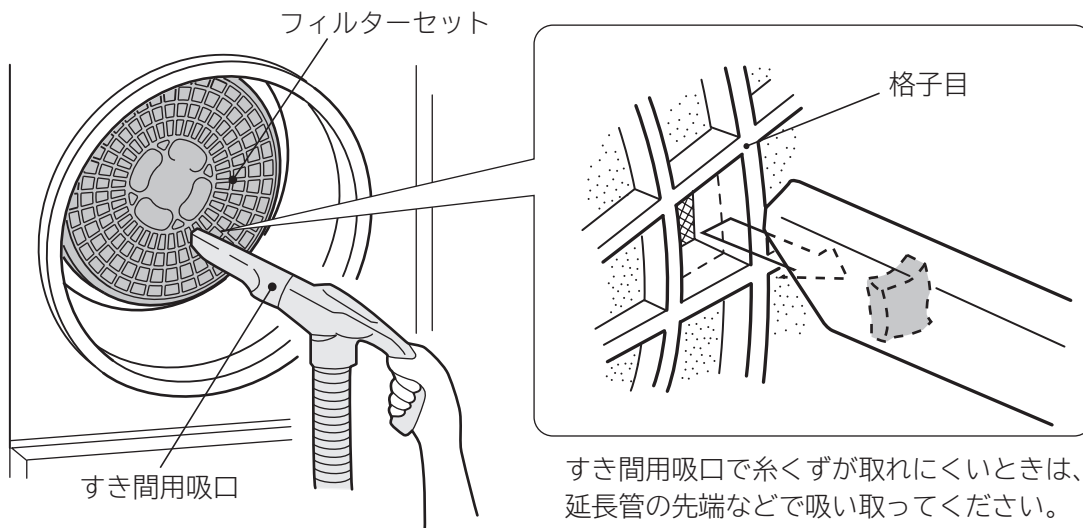
お手入れのしかた

糸くずフィルター(簡単なお掃除)

ご使用後は毎回お掃除してください。

フィルターセットの格子目にたまった糸くずを、掃除機で吸い取ってください。

フィルターセットをドラム内に取り付けたままでも、取り外してもお掃除できます。



ご注意

1か月(約30回使用)ごとにフィルターセットを取り外して、念入りにお掃除してください。→(P.33)

目づまりしたまま使用すると、機体内部の温度が通常より高くなり、故障したり、機体内部にほこりがたまり、修理が必要になります。また、乾燥時間も長くなります。場合によっては衣類が乾きにくくなります。

本体

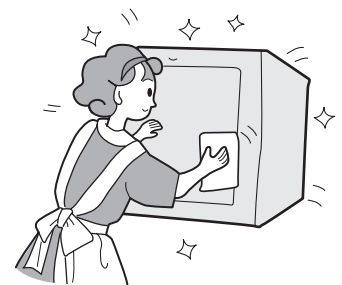
開梱時、プラスチック部品にほこりがついている場合がありますが、倉庫保管時についたものです。柔らかい布でふき取ってください。また、使用中についた汚れも柔らかい布でふき取ってください。

注意



本体やドラムに水をかけたり、水洗いをしない
感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

禁止



●吸気口→(P.7)、排気口→(P.7)にごみやほこりがつまったまま使用すると、故障の原因になります。

定期的に掃除機などで吸い取ってください。

●ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤などでふいたり、たわしでこすったりしないでください。

塗装やプラスチック部品を傷めます。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

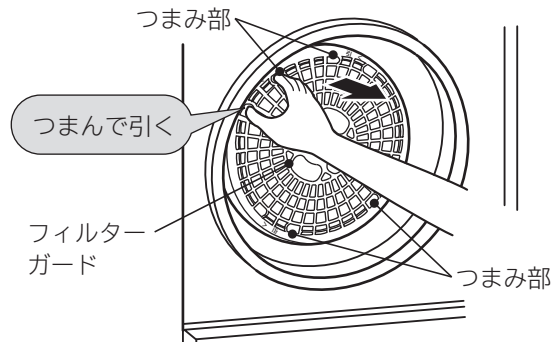


糸くずフィルター(念入りなお掃除)

1か月(約30回使用)ごとに念入りにお掃除してください。

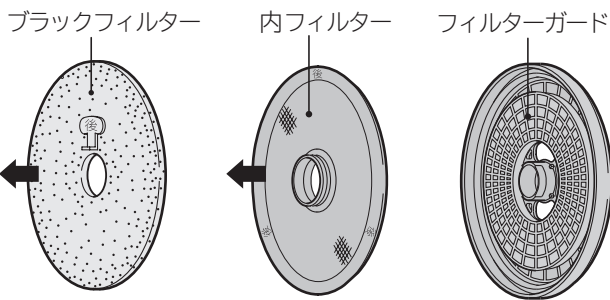
1 フィルターセットを外す

外周部のつまみ部をつまんで引きます。



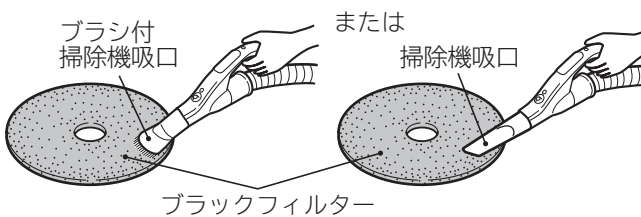
2 フィルターガードと、フィルターを分離する

内フィルターとブラックフィルターを外し、糸くずを捨てます。

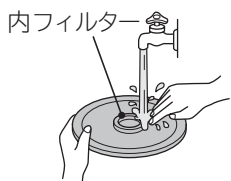


3 フィルターを掃除する

ブラックフィルターに入り込んだ糸くずを、掃除機吸口で軽くたたき出すようにして吸い取ります。



内フィルター、バックフィルターが、粉状のほこりで目づまりしているとき



水道の水を流しながら、柔らかいブラシで表面をかるくこすって洗い、そのあと十分に乾かします。

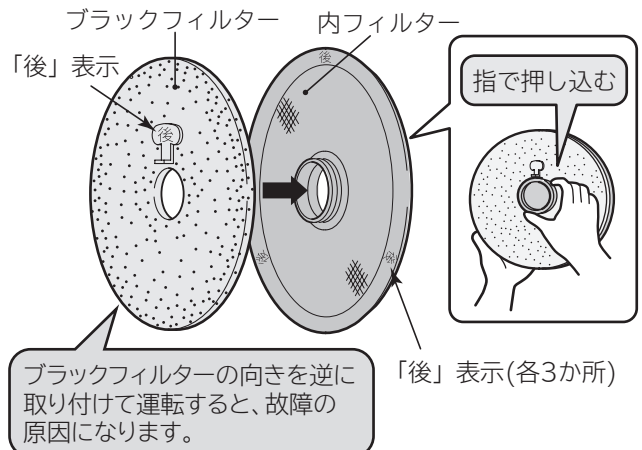


水を湿らせた柔らかい布でふきます。

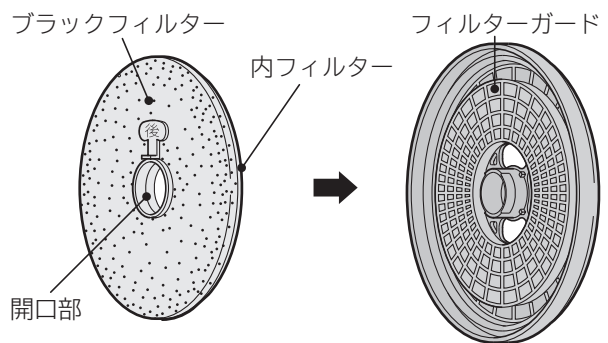
フィルターガードの汚れが目立ってきたら、水洗いしてください。

4 元どおりに取り付ける

まずブラックフィルターを内フィルターへ、「後」の文字が見えるように取り付けます。



ブラックフィルターを取り付けた内フィルターの開口部を、フィルターガード中央に合わせて取り付けます。



フィルターセットをバックフィルターに取り付けます。



ご注意

- フィルターは元に戻してください。
- 目づまりしたまま使用すると、機体内部の温度が通常より高くなり、故障したり、機体内部にほこりがたまり、修理が必要になります。また乾燥時間も長くなります。

据え付け

据え付け場所と換気

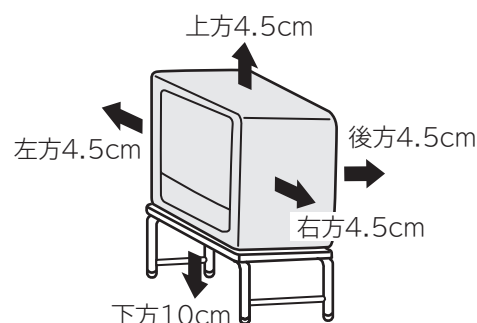
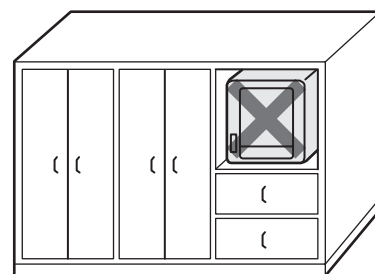
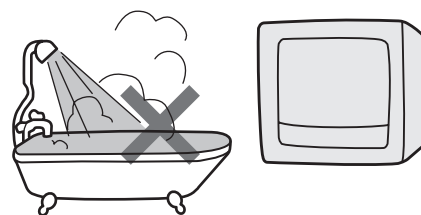
警告



浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けない

水場禁止 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けないでください。
本体内部の温度が異常に高くなったり変形したりします。
- 有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)を扱う場所では使用しないでください。
引火したりプラスチック部品が故障するおそれがあります。
- クローゼット(密閉した収納庫など)では使用しないでください。
温風で収納庫内の温度が上昇し、本体の温度が異常に高くなり、変形などの故障の原因になります。
- 使用中は、近くの窓を開けるか、換気扇を回すなどをして換気をよくしてください。
除湿タイプですので湿気はあまり出ませんが、狭い部屋の場合などは湿度が上昇することがあります。
また温風で室温が上昇します。
- 本体は壁などからできるだけ離して設置してください。
衣類乾燥機を設置の際は、本体は前面を開放して、背面や左右の壁、天井から4.5cm以上離してください。
下面は10cm以上できるだけ大きく離してください。
また上記空間を確保してもクローゼットなどでうめ込んでの使用はしないでください。
除湿性能が悪くなったり、故障の原因になります。



電源(コンセント)について

警告



定格15A以上のコンセントを単独で使う

電源

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



禁止

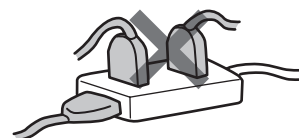
交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

- テーブルタップによるタコ足配線は絶対にしないでください。
コードや配線器具の過熱のおそれがあります。
- 延長コードは使用しないでください。過熱のおそれがあります。
- コンセントの差し込みがゆるいときは、販売店または電気工事店にご相談のうえ、電気工事をしてください。



アース線の取り付け

⚠ 警告



アース線を取り付ける

アース線を取り付けないと、漏電のときに感電することがあります。

アース線接続

■アース線は取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを行ってください。

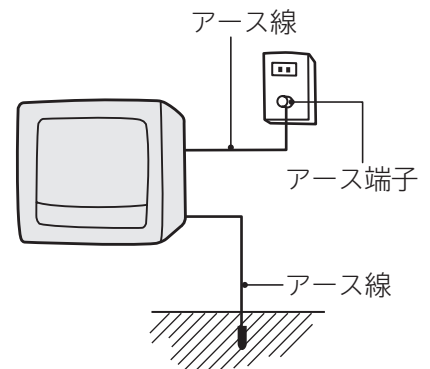
アース端子がある場合

アース線をアース端子に確実に取り付けてください。

アース端子がない場合

アース工事をしてください。

電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。



⚠ 注意



次のようなところには、アース線を接続しない(法令などで禁止)

ガス管、電話線、避雷針、水栓(蛇口)

禁止

水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

据え付けかた〔別売りのスタンドまたは壁掛金具を使用します〕

スタンドに取り付ける場合

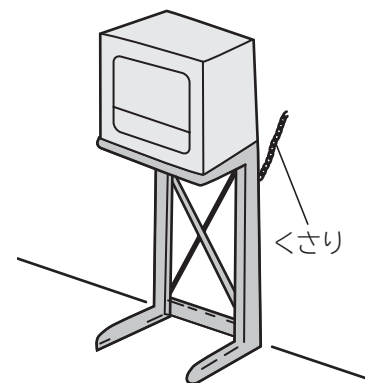
- 1 後方に倒れないように、壁のすぐ前に設置し、スタンドを付属のくさりで壁などにつなぐ。
- 2 本体をスタンドに載せたあと、スタンドに付属しているねじで固定する。(詳しくは、スタンドの組立説明書をご覧ください)



コードを読み取ると、各スタンド(DES-N76、DES-P32、DES-Y11など)の組立説明書をご覧ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

URL <https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/manual/>



のびのびスタンド(DES-N76形など)への設置について

のびのびスタンド(DES-N76形など)へ設置する場合のスタンドの上棚の奥行

- DE-N60HVの場合：上棚の側面の刻印4に合わせて固定してください。
- DE-N50HVの場合：上棚の側面の刻印2に合わせて固定してください。

上棚の奥行の調節のしかたは、スタンドの組立説明書をご覧ください。

⚠ 注意



スタンド(ユニット台)に載せて使用の際は、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンドに付属)にて壁や柱につないで、乾燥機本体はスタンド(ユニット台)にねじで固定する

指示

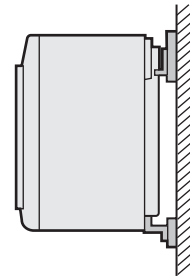
また、据え付けた乾燥機にぶら下がらない
本体の落下によりけがをすることがあります。

据え付け つづき

据え付けかた(つづき) [別売りのスタンドまたは壁掛金具を使用します]

壁に取り付ける場合

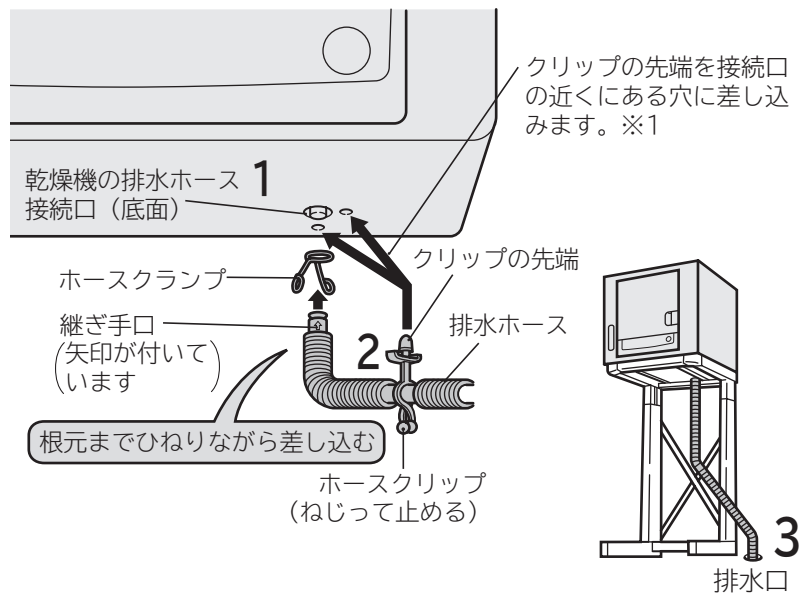
- 1 壁掛金具DEW-6→(P.40)を使用する。
- 2 壁が100kg以上の重量に耐えることを確認する。
(詳しくは、壁掛金具の取り付け用説明書をご覧ください)
※壁掛金具の組立説明書は、コード→(P.35)を読み取ると
ご覧いただけます。



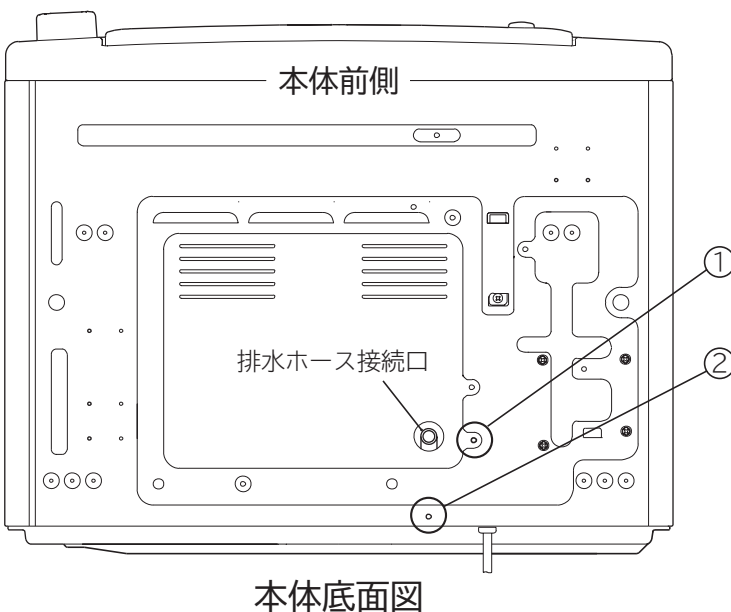
排水ホースの取り付けかた

- 1 排水ホースの継ぎ手部を、乾燥機の排水ホース接続口の根元までひねりながら差し込み、ホースクランプで固定する。
- 2 ホースクリップで排水ホースをはさみ、クリップの先端を本体の穴に差し込む。※1

底面の多数の穴は、別売りの床置きスタンドなどを取り付ける際の予備穴で、性能には影響ありません。



※1 ホースクリップの先端を差し込む穴の位置は、使用するスタンド・壁掛金具により異なります。

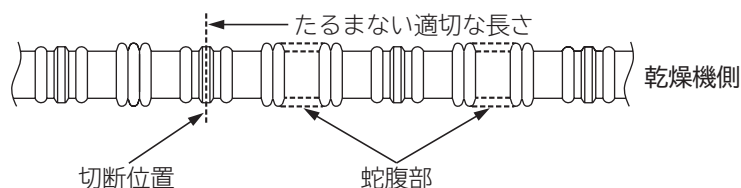


- ① 床置き用スタンド→(P.40)の場合
接続口の横の穴に差し込みます。
- ② ぴったり・のびのびスタンド、
壁掛金具→(P.40)の場合
接続口の後ろの穴に差し込みます。

※各スタンド、壁掛金具の組立説明書は、
コード→(P.35)を読み取るとご覧いただけます。

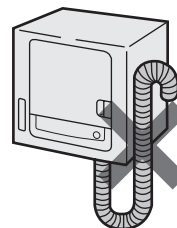
3 排水ホースを排水口に差し込む。

排水ホースが長いときは、ホースがたるまないように節目のところで適切な長さに切断し、確実に差し込みます。



ご注意

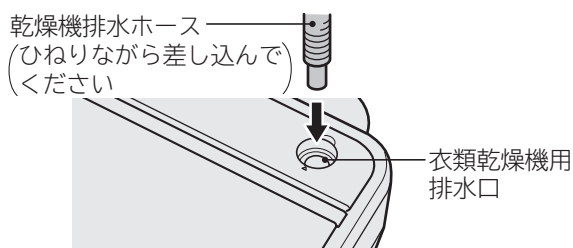
- 途中にたるみがあると排水できず、本体から水漏れすることがあります。
- 排水ホース先端が排水配管に確実に差し込まれていないと、水漏れするおそれがあります。
- 排水ホースは乾燥機の底面より低い位置に設置してください。凍結や機体内部の水漏れを防ぐためです。
- 排水ホース接続後、引っ張って簡単に抜けないことを確認してください。水漏れによる床面汚損や人の転倒を防ぐためです。



■洗濯機に排水ホースを接続する場合

洗濯機に直接排水ホースが接続できるものもあります。洗濯機の取扱説明書をご覧ください。

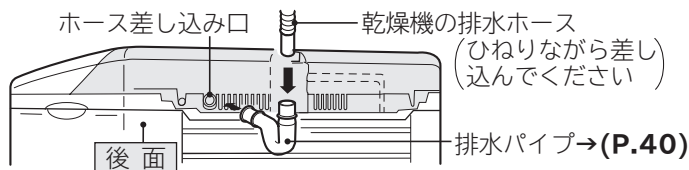
●全自動洗濯機をご使用の場合



※2 洗濯機に排水ホースを接続する場合、蛇腹部を切断すると、排水ホースが外れ水漏れすることがあります。排水ホースは節目のところで適切な長さに切断してください。

●2槽式洗濯機をご使用の場合

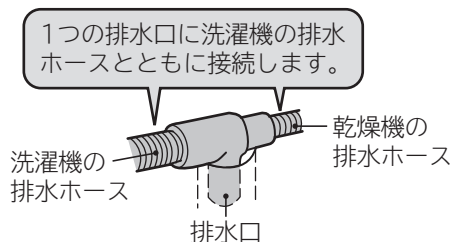
排水パイプが必要となる洗濯機がありますので、2槽式洗濯機の取扱説明書をご覧ください。



※3 排水パイプに排水ホースを接続する場合、全自動洗濯機に使用する場合の注意事項(※2)を確認してください。

■排水口に洗濯機の排水ホースとともに接続する場合

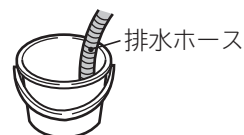
別売りのL形排水継ぎ手をご使用ください。→(P.40)



■排水口がない場合

バケツなどに排水してください。

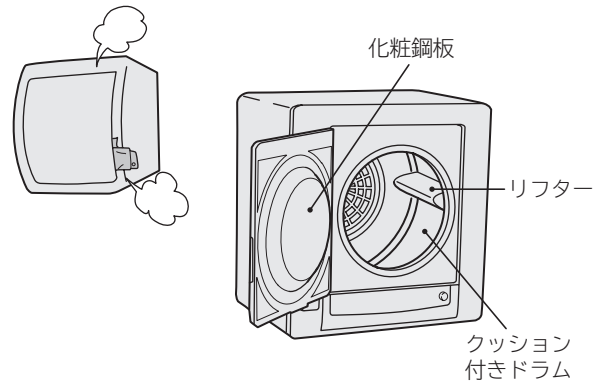
- 6.0kgの洗濯物(生地：木綿)を乾燥した場合、排水量は約3.1L(リットル)です。(DE-N60HV)
- 5.0kgの洗濯物(生地：木綿)を乾燥した場合、排水量は約2.6L(リットル)です。(DE-N50HV)



使用上のご注意

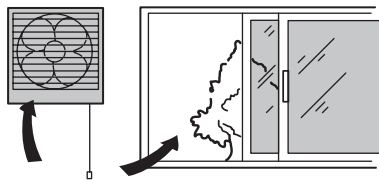
洗濯物を入れすぎない

- 衣類の目安は、P.28をご覧ください。
- 乾燥時間が長くなったり、乾きムラになったり、運転途中で異常報知をすることがあります。→(P.39)
- 標準乾燥容量(DE-N60HVは6.0kg/DE-N50HVは5.0kg)を超えた量の洗濯物を入れて乾燥すると、ドラム内の温度が高くなる場合があり、ドア内側の化粧鋼板に亀裂や剥がれを生じたり、ドラム内側のクッションやプラスチック部品(リフターなど)が変形したりする原因になります。
- 揺れが大きくなる原因になります。



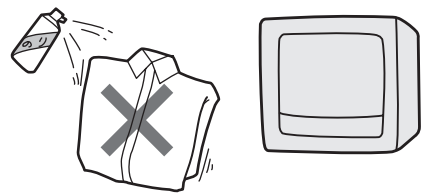
運転中の換気は十分に

衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。



換気が不十分な場合は、温度差によって窓や壁などが結露する場合があります。

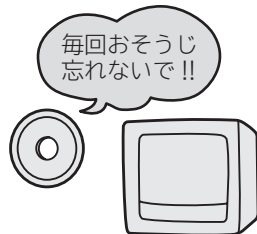
のり付けした衣類は乾燥しない



- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。
- 糸くずフィルターが目詰まりの原因になります。

糸くずフィルターは毎回掃除する →(P.32、33)

糸くずフィルターが目詰まりすると、故障の原因になります。



漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。



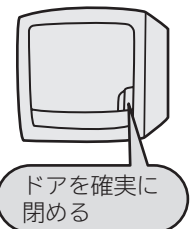
洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

エアハッチを開いて、洗濯機で脱水した衣類を乾燥しない

- 湿気の排出量が増えて、窓などに結露することがあります。
- エアハッチ表面に結露し、しずくがたれる場合があります。

ドアを確実に閉めてから運転する

ドアが確実に閉まっていないと、衣類が飛び出したり、ドラム内の湿気が漏れて、ドアの裏面や周囲などに結露し、しずくがたれる場合があります。

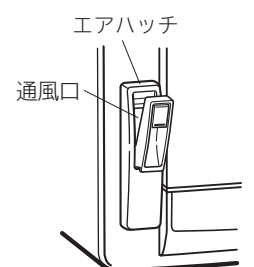


操作パネル中央部に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

誤動作やカードが使えなくなることがあります。

エアハッチ通風口にもものを入れない

- クリップ、針などの小さいもの、ドライバーなどの細長いものを入れないでください。
- エアハッチに無理な力を加えないでください。エアハッチの故障の原因になります。



お困りのとき

修理を依頼される前に

異常が生じたときや異常運転報知があったときは、修理を依頼される前に次の点検をしてください。

症 状	点検するところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●電源ボタンを入れましたか。 ●スタートボタンを押しましたか。 ●ドアは確実に閉まっていますか。 ●ドアの磁石部に金属片が付いていませんか。
乾燥時間が長い 乾かないで止まってしまう または異常運転報知をする	<ul style="list-style-type: none"> ●糸くずフィルターが目づまりしていませんか。 ●洗濯物の脱水をよくしましたか。 ●衣類がからんでいませんか。 (洗濯でからんだ衣類をほぐして入れてください) ●洗濯物が多すぎませんか。(「風乾燥」コースでは衣類の量は約1kgです) ●運転中に洗濯物を追加していませんか。 ●洗濯物が多いのに「ヒーター」が「弱」になっていませんか。 ●室温が低くありませんか。(約5℃以下) (室温が低い場合、ヒーター「弱」で運転することがあります) ●エアハッチを閉じて風乾燥運転をしていませんか。 ●乾燥途中で10分以上停止していませんか。 (異常運転報知をして「低温乾燥」「15分」「60分」のランプと「除菌」が点滅した場合)

異常運転報知

「低温乾燥」「15分」「60分」のランプと、「標準」か「除菌」のいずれかの文字が点滅してブザーが15秒間鳴ります。

■故障報知：次のような場合は故障です。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

電源ボタンを入れても、ブザーが3秒間鳴って自動的に切れてしまうとき。

動作中にランプが下記のように点滅し、ブザーが15秒間鳴って、電源ボタンが自動的に切れたとき。
(60分間ランプが点滅して電源ボタンが切れるときもあります)

ヒーターの「強」、「弱」のランプと下記のいずれかのランプが点滅
「標準」「除菌」「フィルター目づまり」「あと10分」

こんなときは故障ではありません

症 状	原 因
運転終了後フィルターの掃除をしたのに電源ボタンを押したらフィルター目づまりサインのランプが点滅しブザーが鳴る。	フィルターが目づまりしたときは、電源ボタンを押したとき再度報知するようになっています。フィルターが目づまりしていないか再度確認してください。
ヒーター切換ボタンを押しても、ランプが切り換わらない。	コースが「除菌(75℃)」、「低温乾燥」、「風乾燥1時間」、「風乾燥2時間」になっていませんか。 このときはヒーター強/弱、送風運転のいずれかに自動的に設定されます。
一時停止してヒーター切換ボタンまたはハッチコースボタンまたはコースボタンを押しても変更できない。	運転をスタートすると変更できません。変更するときは一度電源ボタンを切ってから運転し直してください。
●ドアの内側に水滴が付く。 ●エアハッチの表面や裏面(温風吹出口)に水滴が付く。	衣類の水分が蒸発し付着したためです。
運転スタート後しばらくの間、音が大きくなったり小さくなったりする。	モーターの回転数を調節しているためです。
フィルターの掃除をしても、すぐにフィルター目づまりサインのランプが点滅する。	●毛布やタオルケットなどの大物を乾燥した場合には、フィルター目づまりサインが点滅しやすくなる場合があります。 ●仕上げ、風乾燥コース以外でエアハッチを開けて運転すると、フィルター目づまりサインが点滅する場合があります。エアハッチが開いていないか確認してください。

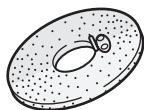
使用上の注意・アフターサービス

別売り部品

■本体付属品(ブラックフィルター)の購入は、日立の家電品取扱店、または「パーツショップ」へご依頼ください。

ブラックフィルター
DE-N3F-015

本体に付属のものが破損したとき
ご利用ください。


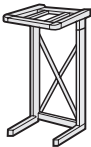

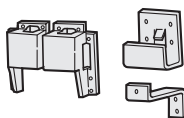




希望小売価格はホームページで確認ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>



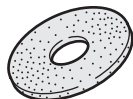
■設置条件により必要となる別売り部品

<p>ぴったりスタンド DES-P32</p> <p>洗濯機の背面に直接取り付けます。</p> 	<p>のびのびスタンド DES-N76</p> 
<p>床置き用スタンド DES-Y11</p> 	<p>壁掛金具 DEW-6</p> 
<p>排水パイプ (SS-B651 073)</p> <p>日立2槽式洗濯機に排水ホースを 接続する場合にご利用ください。</p> 	<p>L形排水継ぎ手 PF-2300-069</p> <p>1つの排水口に洗濯機の排水ホース とともに接続します。</p> 

■微細なほこりや花粉を捕集したい場合の別売り部品

静電フィルター
DE-F2

微細なほこりや花粉を捕集します。



希望小売価格はホームページで確認ください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/wash/supply/>

仕様

型 式	DE-N60HV			DE-N50HV		
種 類	除湿形回転ドラム式電気衣類乾燥機			除湿形回転ドラム式電気衣類乾燥機		
電 源	100V、50-60Hz共用			100V、50-60Hz共用		
標準乾燥容量	6.0kg (乾燥布質量)			5.0kg (乾燥布質量)		
発熱方式	自己温度制御発熱体			自己温度制御発熱体		
外形寸法	幅630mm×奥行516mm×高さ670mm			幅630mm×奥行446mm×高さ670mm		
消費電力 (W)	室温	強	弱	室温	強	弱
	30℃	1180	710	30℃	1180	710
	20℃	1200	720	20℃	1200	720
	5℃	1270	750	5℃	1270	750
質 量	26kg			25kg		



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(裏表紙)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.42)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(軸受、シール、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の衣類乾燥機の点検を！



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 電源プラグが変形したり、電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- さわるとビリビリと電気を感じる。
- 乾燥時間が異常に長くなった。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 電源を入れても時々運転しないことがある。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- ドラム内がさびている(白さびなど)。
- 据え付けが傾いたり、グラグラしている。
- 水漏れがする。
- その他の異常があるとき。

ご使用中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

輸出規制について

本製品を輸出される場合、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国輸出管理規制など、外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。

保証とアフターサービス つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのとき」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下記の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30 (月～土)
(日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。
24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご相談ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る



登録は
こちら

② 画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式
や製造番号が必要です。
製品本体の銘板をご確認
ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの衣類乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのとき」→(P.39)に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

- 1.型式：製品本体の銘板を確認してください 2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修性能部品の保有期間

日立電気衣類乾燥機の補修性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気衣類乾燥機 保証書 出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年
※お客様	お名前 様
	ご住所 〒
	電話
※販売店	住所・店名
	電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.42)にご連絡ください。
 - (ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- 2.ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 3.贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.42)にご相談ください。
- 4.離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 5.保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
 - (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
 - (ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
 - (ハ)本書のご提示がない場合。
 - (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 6.修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 7.日立電気衣類乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 8.本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 9.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」→(P.42)にお問い合わせください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社 〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。